

1 はじめに

ここ数年、校舎の新築や感染症対策などで、全校で集まる行事はほぼ行われていなかった。今年、創立150周年を迎えたため、段階を踏んで少しずつ学校行事への期待感、学校への所属感が養われてきた。しかし、異学年同士が交流し認め会える機会は少ない。その中でどのような活動が行えるのかを模索し、自主的・実践的な態度を育てていけるよう、様々な取り組みを行った。以下では、本校のよさを生かした『創立150周年記念行事』を紹介する。

2 資料

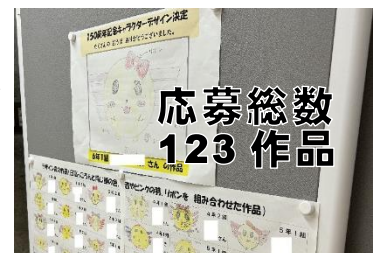
(1) 創立150周年記念航空写真の撮影（4月19日）

150周年の一環として、全校児童での航空写真撮影を行った。この日、日高小の校庭にて、今年度初めて全校児童が一堂に会した。全員で一つのものを作り上げようと、連帯感をもって臨んだ。



(2) 創立150周年記念キャラクターのデザイン・名称作成（6月～7月）

事務局委員会からの提案で、150周年記念キャラクターを作成することとなった。事務局委員は各自役割を分担して、放送で全校へ呼びかけたり、応募作品の中から作品を選考したりした。キャラクターデザインは、その候補作品の中から全校で投票を行って決定。デザイン賞、審査員特別賞など、賞ごとに応募作品を掲示し、応募者全員に賞状を授与した。



(3) 全校参加ビッグアートの作成（7月）

学級ごとに分担して、全児童でビッグアートの作成を行った。150周年記念集会にて披露、その後展示を続けた。



(4) 創立150周年記念集会の実施（9月11日）

記念集会の一部として児童主体の発表を行った。150周年の取り組みを、パネルを使って全校児童に紹介し振り返った。また、記念キャラクターの名称発表、選ばれたデザインと名称の考案者への表彰も児童発表の一部として行われた。



3 成果と課題

児童が自主的に様々な提案をし、それに伴って、全校児童が参加できる活動を展開することができた。多くの児童がこれらの行事に主体的に参加し、大きな達成感を得ることができた。来年度以降も、児童の自主性を生かした集団活動を取り入れられるようにしていきたい。